

トヨタ、コロナ4ドアセダンおよび コロナSFをフルモデルチェンジ

——美しいフォルムと高い機能性が創るコンフォート ミディアムセダン——

トヨタ自動車(株)は、コロナ4ドアセダン、コロナSFをフルモデルチェンジし、2月7日より全国のトヨペット店(大阪地区は大阪トヨタ)を通じて一斉に発売した。

コロナは昭和32年に初代が発売されて以来、30余年にわたり各時代をリードする代表的乗用車としてお客様から高い評価を得ており、今回のモデルチェンジで10代目を迎える。

新型コロナは、「**“美しさ”と“高い機能”**が調和したコンフォート・デザインング」を基本コンセプトとし、これからのミディアムセダンの新しい流れを創る美しいフォルムを備え、さらに室内空間、基本性能を進化させ安全・環境へも十分配慮したコンフォート ミディアムセダンとして開発された。

開発の主な狙いは次の通り。

1. 新しい流れを創る美しいフォルム
2. 使いやすさと快適さを徹底追求した広い室内空間
3. 卓越した基本性能と安全・環境への配慮



コロナ4ドアセダン 1800 EXサルーン (E-ST190-AEMEK)
〔オプション装着車〕



コロナ SF 1800 TYPE I (E-ST190-ALMEK)
〔オプション装着車〕

【車両の特長】

1. 新しい流れを創る美しいフォルム

エクステリアは、合理的なパッケージングと優れた空力性能（CD値は4ドアセダン、SFともに0.31）を備え、同時に豊かで伸びやかな美しいラインでまとめ上げ、セダンスタイルの新しい流れを創りだしている。

<4ドアセダン>

ワンモーションフォルムの中に大きなキャビンをおさめた、躍動的なデザイン。力強さを表現したフロントおよびリヤビュー、そして量感あふれるボデー面構成が創り出す流麗でダイナミックな造形のサイドビューが特長。

<SF（5ドアリフトバック）>

優れた居住性、使用性を備えた上で、ルーフからの流れを強調したリヤウインドウのラインがエレガントでスポーティなスタイリングを創出。

2. 使いやすさと快適さを徹底追求した広い室内空間

美しい外形フォルムとクラストップレベルの居住性、収納性を両立させ、快適で使いやすい室内空間を実現している。

<室内空間>

室内高を20mm、ペダルから後席までの有効室内長を55mm拡大し、例えば、前席に身長190cmの人が座っても、後席に身長180cmの人が楽に座れるほど、十分な広さを持つ室内空間を創出。

ドアステップを低くし、ステアリング位置を高くすることにより、優れた乗降性を実現した上、スピードメーターを中心とした視認性の高いレイアウトのメーター類、使用頻度に応じて最適に配置されたスイッチ類により、機能性、使用性に優れた疲れの少ないコクピットとしている。

<収納スペース>

トランクルーム容量はこのクラス最大の545ℓ（VDA法）とし、4人分のゴルフキャディーバッグと手荷物を入れてもなお十分なゆとりを確保。コンソールボックスはパーキングブレーキのレバーをより前方に配置することにより大型化するとともに、サングラス等の収納に役立つヘッダーボックスを新たにインナーミラー上部に設定、またグローブボックスは容量を30%拡大し6.8ℓとするなど使い勝手のよい収納スペースを数多く装備し、その多様性、容量はクラス最高水準としている。

<シート>

シートはボデータイプ、グレードに応じて3種類を採用。また、運転席には前後2ヶ所のシートスライド位置が記憶できる2ポジションメモリー式シートを採用している（パワーシートを除く）。

<オーディオ>

6スピーカー コロナ ライブサウンド システム（EXサルーン、TYPE Iにオプション設定）、および4つの異なる音場を臨場感豊かに再現するDSP（デジタル シグナル プロセッサー）付8スピーカー コロナ スーパー ライブサウンド システム（EXサルーンG、TYPE IIにオプション設定）を新たに採用し、迫力ある音場空間を創出している。

<エアコン>

エアコンは全車に標準装備し、一層快適な室内空間を創出している。またそのユニットを一体化し効率を高めるとともに、風の吹き出し口、排出口を改良し、最適な温度分布、風の流れを実現している。

3. 卓越した基本性能と安全・環境への配慮

<磨き上げた基本性能>

① 信頼性と高性能を誇るエンジンラインアップ

ガソリンエンジンは信頼性と高性能で定評のある代表的な第2世代ハイメカツインカムエンジンの3S-FE型、4S-FE型、4A-FE型を搭載し、発進から高速走行まで一段とパワフルで滑らかな走りを実現している。これらのエンジンには出力、トルクの向上のため、点火時期を最適に制御するノックコントロールシステムをはじめとし、たて型細径インテークポート、デュアルエキゾーストマニホールド（3S-FE型、4A-FE型）などを新たに採用している。また剛性の高い鍛造クランクシャフト、アルミ大型ステイフナー、液体封入式複合エンジンマウントの採用や吸排気系の改善などにより、音圧レベルの低減だけでなく、音質の改善も行っている。

さらに、3S-FE型にはトラクションコントロール付も設定し、滑りやすい路面でのエンジン出力の最適制御を行っている。

ディーゼルエンジンは低燃費と扱いやすい高トルクを備えた2C型を搭載し、バルブタイミングや吸排気系の改良により実用域での走行性能を一段と高めている。

	エンジン型式		排気量	最高出力	最大トルク
ガソリン	3S-FE型	FF	2000cc	140PS/6000rpm	19.0kg・m/4400rpm
		4WD	2000cc	135PS/6000rpm	18.5kg・m/4400rpm
	4S-FE型		1800cc	125PS/6000rpm	16.5kg・m/4600rpm
	4A-FE型		1600cc	115PS/6000rpm	15.0kg・m/4800rpm
ディーゼル	2C型		2000cc	73PS/4700rpm	13.5kg・m/2800rpm

② 優れた操縦性・走行安定性と乗り心地を高次元でバランスさせたシャー

サスペンションは新設計のマクファーソンストラット式を採用し、ショックアブソーバー、パワーステアリングの特性改善やタイヤのサイズアップ等により、操縦性・走行安定性と乗り心地を向上させている。さらに、サスペンションへの液体封入式ストラットマウントの採用によりロードノイズを軽減している。

また最小回転半径は4.9m（FF GX系、1600セレクトサルーン）とし、小回りの効く扱いやすいものとしている。

ブレーキは全車大型化し、安定した制動力を確保するとともに、滑りやすい路面での制動時に特に威力を発揮する4輪ABSを全車に標準またはオプションで設定している。

さらに、全ガソリン車のオートマチックトランスミッションにはエンジンとの総合制御により、滑らかな走りを実現するECT-S（電子制御式オートマチックトランスミッション）を採用している。

③ 剛性の確保と、耐久性、見映えへの細かな気配りがなされたボデー

ボデーはコンピューター解析により、各部構造を見直し、剛性を高め、振動・騒音の低減、操縦性・走行安定性および乗り心地の向上を実現。また、鋼板重量の87%におよぶ大幅な防錆鋼板採用などにより防錆性能を向上させている。

さらに、見切り幅の縮小やフラッシュサーフェス化、ドアサッシの大部分をヒドンサッシ化する等、細部にまで気配りされた美しい仕上がりを実現している。

<安全への配慮>

安全性については、従来より基本設計段階から重点的に取り組んでおり、各種安全装備の充実と相まって極めて高い安全性能を実現している。

予防安全としては、サスペンションの改良やブレーキ性能の向上をはじめとし、4輪ABS（EXサルーンG、TYPE IIに標準、その他にオプション設定）、トラクションコントロール（2000EXサルーンG、TYPE IIに標準、FF 3S-FE型エンジン搭載のEXサルーンにオプション設定）の採用により優れた走行性能、緊急回避性能を実現している。また、追突事故防止を狙いとしたハイマウントストップランプ（全車標準装備）を採用するとともに、このクラスでは初めて霧などの悪天候時に後方から見やすいリヤフォグランプ（全車に標準またはオプション設定）を採用。この他、視界確保に有効なリヤワイパー（EXサルーンGに標準、EXサルーンにオプション設定、SF全車に標準装備）、超音波雨滴除去装置付ドアミラー（EXサルーン、EXサルーンG、SF全車にオプション設定）および油膜とりウォッシャー（EXサルーンG、TYPE IIに標準装備）も採用している。

衝突安全としては、ボデー前後部をクラッシュアブルにすることに加えて、衝突の衝撃荷重をアンダーボデーを主体としたボデー骨格全体に効果的に分散させる、より合理的な衝撃吸収構造（^{サイアス}CIAS：Crash Impact Absorbing Structure）を採用し、客室の変形を最小限に抑えている。

さらに、運転席にはシートベルトの補助装置であるSRSエアバッグを全車にオプション設定し、サイドドアビーム、リヤ3点式シートベルト、シートベルト非装着警告灯を全車に標準装備している。

<環境への配慮>

全車に標準装備されたエアコンの冷媒にはすべて現行フロン（R12）に替わる新冷媒（R134a）を採用している。また樹脂部品は、リサイクル可能な熱可塑性の素材を中心に採用するとともに、樹脂材質の識別に役立つ材質別の記号表示を実施している。

【販売概要】

1. 販 売 店 全国のトヨペット店（大阪地区は大阪トヨタ）
2. 月販目標台数 9,000台
3. 店頭発表会 2月15日（土）、16日（日）

【メーカー希望小売価格（消費税は含まず）】

（スペアタイヤ、標準工具一式付、単位：千円）

車種	グ レ ー ド	エンジン型式	トランスミッション	東 京	名 古 屋	大 阪
4 ド ア セ ダ ン	1600G X	4 A－F E	5 速マニュアル	1,377	1,372	1,377
	1600セレクトサルーン	4 A－F E	5 速マニュアル	1,483	1,478	1,483
	1600E Xサルーン	4 A－F E	5 速マニュアル	1,677	1,672	1,677
	1800G X	4 S－F E	5 速マニュアル	1,412	1,407	1,412
	1800セレクトサルーン	4 S－F E	5 速マニュアル	1,541	1,536	1,541
	1800E Xサルーン	4 S－F E	5 速マニュアル	1,711	1,706	1,711
	1800E Xサルーン G	4 S－F E	5 速マニュアル	1,909	1,904	1,909
	2000E Xサルーン	3 S－F E	E C T－S	1,892	1,887	1,892
	2000E Xサルーン G	3 S－F E	E C T－S	2,132	2,127	2,132
	2000G X	3 S－F E (4 W D)	5 速マニュアル	1,719	1,714	1,719
	2000セレクトサルーン	3 S－F E (4 W D)	5 速マニュアル	1,849	1,844	1,849
	2000E Xサルーン	3 S－F E (4 W D)	5 速マニュアル	2,011	2,006	2,011
	2000G X	2 C (ディーゼル)	5 速マニュアル	1,472	1,467	1,472
	2000セレクトサルーン	2 C (ディーゼル)	5 速マニュアル	1,598	1,593	1,598
	2000E Xサルーン	2 C (ディーゼル)	5 速マニュアル	1,768	1,763	1,768
S F	1800T Y P E I	4 S－F E	5 速マニュアル	1,711	1,706	1,711
	2000T Y P E II	3 S－F E	E C T－S	2,142	2,137	2,142

◎：掲載写真（除くオプション）

- ・ E C T－S 車は、5 速マニュアル車に比べ93千円高（1600cc、1800cc）。
- ・ E C T－S 車は、5 速マニュアル車に比べ99千円高（2000cc 4 W D）。
- ・ 2 ウェイ O D 付 4 速フルオートマチック車は、5 速マニュアル車に比べ75千円高。

以 上